

計算書類に対する注記（法人全体用）

法人名：社会福祉法人播磨西部福社会

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

・有形固定資産一定額法

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金－職員の退職給付に備えるため、掛金累計額を計上している。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

退職給付制度は、独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度及び、兵庫県社会福祉協議会の退職共済制度によっております。

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の計算書類（会計基準省令第1号第1様式、第2号第1様式、第3号第1様式）

(2) 事業区分別内訳表（会計基準省令第1号第2様式、第2号第2様式、第3号第2様式）

(3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式）

(4) 公益事業における拠点区分別内訳表（会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式）

(5) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

① 揖保の郷（社会福祉事業）

- ・「本部」
- ・「特別養護老人ホーム」
- ・「ショートステイ」
- ・「デイサービス」
- ・「居宅支援事業」

② 天馬の家（社会福祉事業）

- ・「小規模多機能」

③ 天馬の郷（公益事業）

- ・「天馬の郷（非収益）」
- ・「天馬の郷（収益）」

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	55,356,680	0	0	55,356,680
建物	190,951,047	0	10,629,570	180,321,477
合計	246,307,727	0	10,629,570	235,678,157

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地	123,851,740 円
計	123,851,740 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金	710,000,000 円
計	710,000,000 円

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	509,922,500	329,601,023	180,321,477
建物	432,801,152	23,037,861	409,763,291
建物附属設備	261,961,491	70,779,636	191,181,855
構築物	18,127,857	4,405,261	13,722,596
車両	20,055,761	17,993,840	2,061,921
器具備品	74,102,651	50,090,885	24,011,766
権利	108,000	20,502	87,498
ソフトウェア	2,576,516	1,298,609	1,277,907
合計	1,319,655,928	497,227,617	822,428,311

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	72,953,846	0	72,953,846
立替金	1,180,431	0	1,180,431
合計	74,134,277	0	74,134,277

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態

を明らかにするために必要な事項

該当なし

計算書類に対する注記（揖保の郷用）

法人名：社会福祉法人播磨西部福祉会（社福）

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法
・有形固定資産一定額法

(3) 引当金の計上基準
・退職給付引当金－職員の退職給付に備えるため、掛金累計額を計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

退職給付制度は、独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度及び、兵庫県社会福祉協議会の退職共済制度によっております。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

(1) 揖保の郷拠点計算書類（会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）

(2) 拠点区分資金収支明細書（別紙3（⑩））

(3) 拠点区分事業活動明細書（別紙3（⑪））

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	55,356,680	0	0	55,356,680
建物	134,236,111	0	8,831,657	125,404,454
合計	189,592,791	0	8,831,657	180,761,134

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

（単位：円）

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	440,772,000	315,367,546	125,404,454
建物	128,736	41,837	86,899
建物附属設備	63,044,795	35,616,677	27,428,118
構築物	2,488,500	1,451,625	1,036,875
車両	11,489,983	11,489,976	7
器具備品	43,928,823	36,816,015	7,112,808
合計	561,852,837	400,783,676	161,069,161

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	37,185,795	0	37,185,795
立替金	145,456	0	145,456
合計	37,331,251	0	37,331,251

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

計算書類に対する注記（天馬の家用）

法人名：社会福祉法人播磨西部福祉会（社福）

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法
・有形固定資産一定額法

(3) 引当金の計上基準
・退職給付引当金－職員の退職給付に備えるため、掛金累計額を計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

退職給付制度は、独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度及び、兵庫県社会福祉協議会の退職共済制度によっております。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

(1) 天馬の家拠点計算書類（会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）

(2) 拠点区分資金収支明細書（別紙3（㊸））

(3) 拠点区分事業活動明細書（別紙3（㊹））

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	56,714,936	0	1,797,913	54,917,023
合計	56,714,936	0	1,797,913	54,917,023

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

（単位：円）

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	69,150,500	14,233,477	54,917,023
車両	4,254,658	4,254,656	2
器具備品	3,645,029	3,296,780	348,249
合計	77,050,187	21,784,913	55,265,274

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位： 円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	5,725,872	0	5,725,872
立替金	101,904	0	101,904
合計	5,827,776	0	5,827,776

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

計算書類に対する注記（天馬の郷用）

法人名：社会福祉法人播磨西部福祉会（公益）

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法
・有形固定資産一定額法

(3) 引当金の計上基準
該当なし

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

(1) 天馬の郷拠点計算書類（会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）

(2) 拠点区分資金収支明細書（別紙3（⑩））

(3) 拠点区分事業活動明細書（別紙3（⑪））

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地	123,851,740 円
計	123,851,740 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金	710,000,000 円
計	710,000,000 円

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

（単位：円）

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	432,672,416	22,996,024	409,676,392
建物附属設備	198,916,696	35,162,959	163,753,737
構築物	15,639,357	2,953,636	12,685,721
車両	4,311,120	2,249,208	2,061,912
器具備品	26,528,799	9,978,090	16,550,709
権利	108,000	20,502	87,498
ソフトウェア	2,576,516	1,298,609	1,277,907
合計	680,752,904	74,659,028	606,093,876

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位： 円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	30,042,179	0	30,042,179
立替金	933,071	0	933,071
合計	30,975,250	0	30,975,250

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし